

産業保健職 対象 TERAKOYA 「インテリア健康学」

働く人の健康管理・健康づくり情報誌
「へるすあっぷ 21」1月号にて掲載されました

「インテリアと医療の架け橋」を目指す活動の一環として、産業保健職の方を対象に少人数の「TERAKOYA (寺子屋)」を開催いたします。今回のテーマは、近年注目の「バイオフィリックデザイン*」。生産性向上やストレス緩和、疾病予防など、グリーンや自然素材を空間に取り入れるメリットを、科学的根拠をもとに紹介。さらにオフィスや在宅テレワーク環境への具体的な取り入れ方、インテリアテクニック、事例など、現場で役立つ情報も解説します。会場はショールーム併設のため、座学だけでなく、実物のインテリアに直接触れていただく体験型の機会となっています。

*バイオフィリックデザインとは、人間が本能的な欲求として、自然とのつながりを求めるというバイオフィリア（「バイオ＝生き物・自然」と「フィリア＝愛好・趣味」を組み合わせた造語）仮説に基づいたもの。近年ではオフィスや都市空間等、豊かな自然と対極にある場所にグリーンや自然素材を取り入れ生産性を向上させる動きも広がっている。



講師 尾田 恵 一般社団法人 日本インテリア健康学協会 (JIHSA) 代表理事

大手不動産会社、インテリア事務所勤務を経て、2007年業インテリアスタイリングを設立。住宅、福祉施設、TV番組など様々なインテリアコーディネート・デザイン、商品開発、情報発信やデザイン学校での特別授業など後進の育成にも携わる。幅広い活動で培った知識・スキルを活かし、インテリアと医療を融合したプロジェクトを基とする、身体と心の健康を目指したインテリア・メソッド「Active Care*」（アクティブ・ケア）を提唱。医療機関との共同研究にも参画し、新たなインテリアの可能性に向け活動を進めている。 ●所属 公社 日本インテリアデザイン協会 / 経済産業省 JAPAN DESIGNERS / 帝京大学大学院 公衆衛生学研究科

ACTIVE CARE (アクティブ・ケア) とは

これまで心身の健康には、食生活や運動など「生活習慣」の改善が中心となってきました。「インテリアデザイン × 医療」の視点から生まれたアクティブ・ケアでは、「インテリア＝生活環境」と捉え、日々の暮らしの中の「刺激」に着目。人が過です「生活環境」を整えることで刺激によるストレスを軽減し、人を健康へと導く、空間創造のための新メソッドです。

日時

2023年3月21日(火・祝) 10:15 ~ 12:30 (10分前より受付開始)

参加費

5,000円 *会費は当日ご持参ください。領収書をお渡し致します。

*3月14日(火)以降のキャンセルは、全額をキャンセル料として申し受けますので、ご了承ください。

会場

株式会社サンゲツ 品川ショールーム

東京都港区港南 2-16-4
品川グランドセントラルタワー 4F
JR「品川駅」港南口より徒歩5分
東海道・山陽新幹線「品川駅」港南口より徒歩5分
京急「品川駅」より徒歩8分



申し込み

日本インテリア健康学協会 HP の
お問合せページ、または左記 QR コードから
ご用件「3/21 TERAKOYA セミナー申込」を
ご選択の上、お申込みください。

申し込み期限

2023年3月14日(火)まで

定員：先着10名様 *定員になり次第締め切らせていただきます。

